

令和8年度 第5学年 学級経営案

男 16人 女 7人 合計 23人 担任 阿部 哲也

学 校 教 育 目 標

ふるさとを愛し、一人一人が輝く
徳・知・体の調和のとれた児童の育成

- 【なかよく】 思いやりをもち、助け合う児童
- 【かしこく】 進んで学び、よく考える児童
- 【元気よく】 たくましく、ねばり強い児童
- 【ふるさと】 郷土に学び、郷土を愛する児童

湯前っ子5つのすがた「あいいうえお」
あ 明るいいいさつ、大きな返事
い いい聞き方、目、耳、心で
う 美しい場所、もくもくそうじ
え 笑顔の言葉、思いやり
お 落ち着いた生活、守ろう時間

学 級 目 標

- 互いに尊重し合い、思いやりの気持ちをもって助け合うことができる児童
- 課題の解決に向けて粘り強く思考し、友達と学び、高め合うことができる児童
- 誰に対しても礼儀正しく接し、元気よく挨拶・返事ができる児童

具 体 的 な 取 組

評 価

I II III

確かな学力
かしこく

- 1 日々の授業と家庭学習とのつながりを意識し、基礎・基本の定着を図る。
- 2 宿題やテスト実施後のやり直しを徹底し、苦手の解消を図る。
- 3 意見交流や、互いに教え合う時間などを適宜設定し、友達とともに学び合う雰囲気を作る。
- 4 教材・教具の工夫により、児童の学ぶ意欲を高めるとともに、児童が達成感を感じられる授業づくりに努める。

豊かな心
なかよく

- 1 児童のよさを認め、褒める姿を教師自ら示すことで、学級全体で互いのよさを認め合う雰囲気を作る。
- 2 児童と話したり、ともに遊んだりする時間を確保し、児童の普段の様子やその変化を確実に見取ることで、問題の早期発見・早期解決に努める。
- 3 帰りの会で友達の良さを認め合う場を設定し、自己肯定感を高める。
- 4 学校行事などに向けた学級としての目標を設定し、全員で共通認識をもって取り組むことで、学級への所属間や一体感を高める。

健康な体
元気よく

- 1 体力テストの結果をもとに、課題の克服に向けた補充運動を計画的に取り入れ、体力の底上げを図る。
- 2 給食の時間等に食育を計画的に行い、食に関する意識を高める。
- 3 規則正しい生活ができるよう、児童の実態把握に努め、養護教諭と連携して計画的な保健指導を行う。

郷土愛

- 1 各教科等で地域の人材を活用した学習を行い、地域の方との交流を通して、ふるさとのよさを実感させる。
- 2 総合的な学習の時間での米作りや、町の特産品を調べる活動を通して、湯前町の農業や産業についての理解を深める。

人権教育
特別支援

- 1 ICT機器を活用して、視覚的配慮と児童同士の協働的学習を進める。
- 2 特別支援学級担任と連携して教室環境の整備や学級づくりを行う。
- 3 支援員の先生と情報共有しながら、児童への個別の支援を行う。

学期評価（達成状況 達成← 4、3、2、1 →未達成）

